



ひまわりの家 園田だより

第20号 2025年1月

尼崎市東園田町9丁目24-9 ☎06-4977-7961

謹んで 新年のご挨拶を申し上げます。 2025年問題、まさにその年がやってきました！



ずいぶん前から2025年問題といわれてきた、団塊の世代の方たちが75歳を迎え
後期高齢者の数が増えるというまさにその年がやってきました。

今年何かが大きく変わるわけではありませんが、日本全体の超高齢化が進んでいる中で
今後の介護や社会について見直される時期がきています。

地域包括ケアシステムや地域共生社会という言葉 みなさん聞いたことがありますか？
要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるように、地域住民や地
域の多様な主体が、世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで共に支え合えるような地域をつ
くっていかうという今後の人口減少と少子高齢化の進行に向けての取り組みです。

先日の『地域包括ケアシステムの2040年に向けた方向性』のそのだ会の市民フォーラムで、地
域住民に開かれた場の必要性の話があり、出会いの場、共に活動する中でいきがいや繋がりを感じ
られる場としてのひまわりの家園田での大切な役割を感じました。

今年も『ゆるやかなつながりで元気に！』をテーマに、多様な方と出会える居場所として活動し
ていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

ひまわりカフェ(認知症カフェ)にお越しください

1月19日(日)午後2時～午後3時半

場所→東園田町総合会館 2階研修室

～認知症になったらどうしよう？と思いながら生きるのではなく～
認知症になっても行ける場所がある。私は私。お互いに支えあっ
ていける。そんな風に思える地域を目指して、ひまわりカフェは地
域のみなさんと作っていく居場所です～ 奇数月の第3日曜日開催



感謝

谷川 俊太郎

目が覚める 庭の紅葉が見える
昨日を思い出す まだ生きているんだ
今日は昨日のつづき だけでいいと思う
何かをする気はない
どこも痛くない 痒くもないのに感謝
いったい誰に？
神に？ 世界に？ 宇宙に？
分からないが 感謝の念だけは残る

昨年11月に亡くなら
れた谷川俊太郎さ
んの最後の詩です。



武庫川のコスモス園に行っ
てきました。
後ろ姿にほっこり。
また、暖かくなったら一緒
におでかけしましょう



ぬいぐるみもあったかく！
お洋服着せてあげましょう
子どもさんにお教えます。
大人の方も一緒に帽子、ひざ
掛け等編み物しませんか？

★ HP(<https://bccweb.bai.ne.jp/~axfa0501>) Instagram
Facebook ページにも毎月の予定を載せています